

# USシステムA型

## 感知フラッシュバルブ

TEA95D(在来工法壁用)

TEA96D(100×100タイル壁用)

# TOTO

## ご愛用のしおり



TEA95D



TEA96D

- このたびは、TOTO・USシステムA型感知フラッシュバルブをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- このしおりは、大切に保存しておいてください。

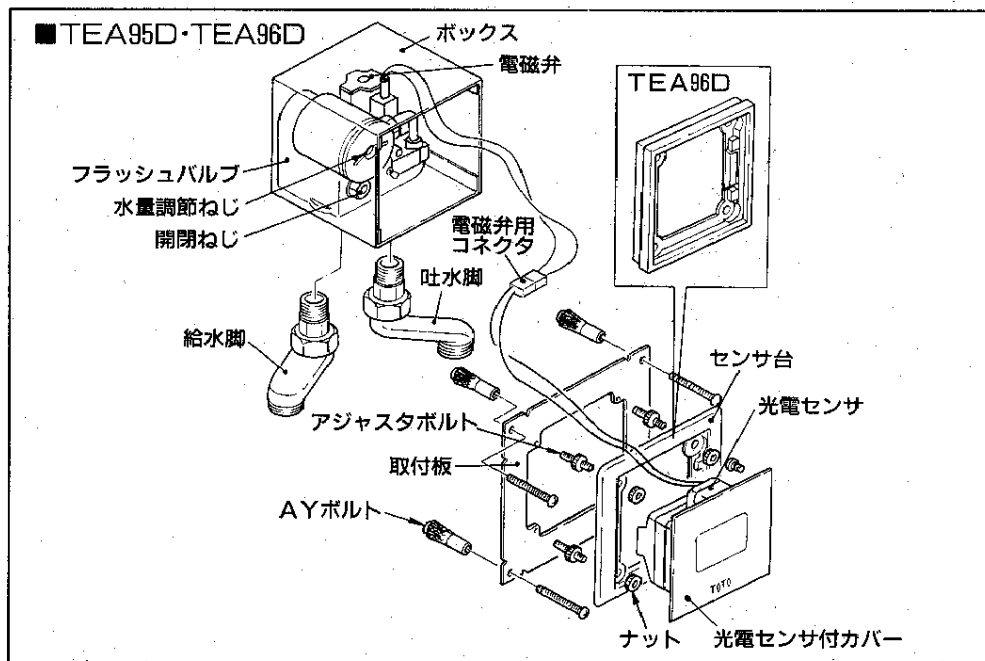
### もくじ

|              |      |
|--------------|------|
| 特長および各部のなまえ  | 1    |
| 作動のしくみ       | 2    |
| 使用上の注意       | 3    |
| 手入れのしかた      | 3    |
| 故障したときは      | 4~8  |
| 調節のしかた       | 9~10 |
| 日常の点検        | 11   |
| アフターサービスについて | 12   |
| 仕様           | 13   |

# 特長

- ①すべて自動です……………小便器使用者をセンサで感知し、自動的に洗浄しますので、小便器洗浄のための手動操作の必要がありません。
- ②衛生的です……………手動操作の必要がないため操作忘れがなく、しかも用便の都度確実に洗浄しますので衛生的です。
- ③無駄な水を消費しません…小便の洗浄に必要な最適水量を使用の都度流しますので、無駄な水を消費しません。
- ④設備保護タイマ付です……長時間小便器を使用しないときでも一定の間隔で自動的に洗浄し、小便器排水管の乾きを防ぎます。
- ⑤前洗浄機能付です……………使用中に水を流す前洗浄機能がついています。ただし、工場出荷時は0秒に設定してありますので、そのままでは前洗浄はしません。


# 各部のなまえ

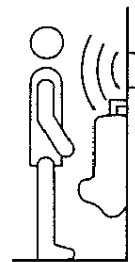


# 作動のしくみ

■このシステムは、衛生的かつ経済的に作動するように設計されています。

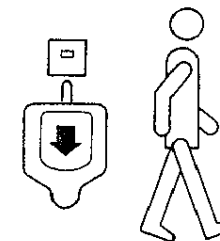
## ①感知

- 器具から60cm以内に接近すると、センサが感知します。  
乾電池寿命保持のため、感知表示ランプ(  )はつきませんが、故障ではありません。



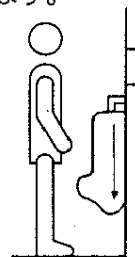
## ②本洗浄

- 使用后、小便器より離れると、小便器を本洗浄します。  
※本洗浄タイマは、3・5・7秒に設定できます。(9ページタイマの設定の項を参照ください)



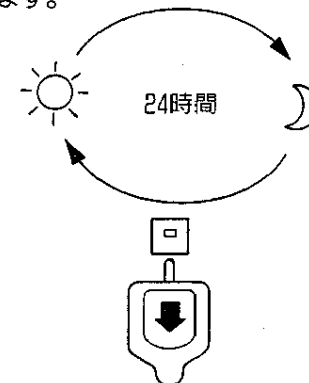
## 前洗浄

- 約5秒後、小便器を前洗浄します。
- ご注意**
- 前洗浄タイマは、工場出荷時は0秒に設定してありますので、そのままでは前洗浄しません。必要に応じて設定してください。(タイマの設定の項を参照ください。P9)
- ※前洗浄タイマは0・1・3・5秒に設定できます。



## 設備保護タイマ

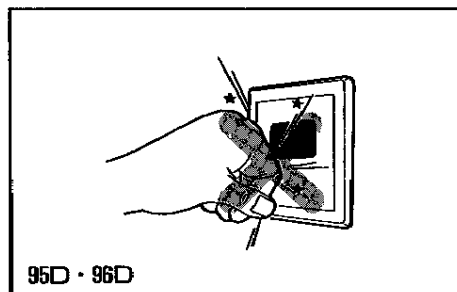
- 長時間小便器を使用しないときは、24時間経過することによって自動的に洗浄し、小便器排水管の乾きを防ぎます。



# 使用上の注意

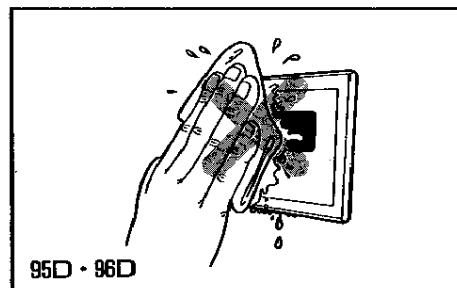
電気器具ですので、ご使用にあたっては次の点に十分気をつけてください。

## 衝撃を与えないで！



- 器具には衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

## 水洗いは避けて！



- 電気器具ですから、絶対に水をかけないでください。

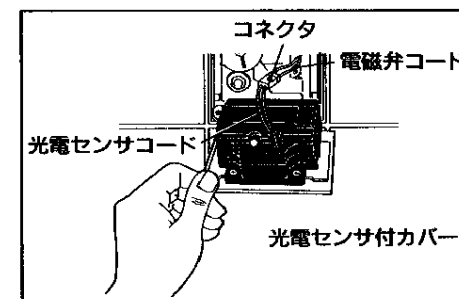
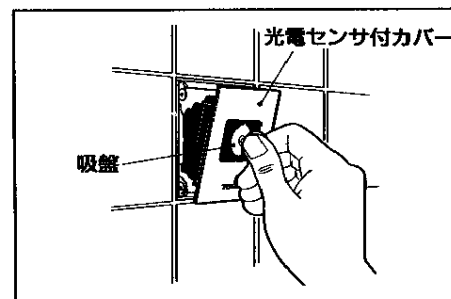
# 手入れのしかた



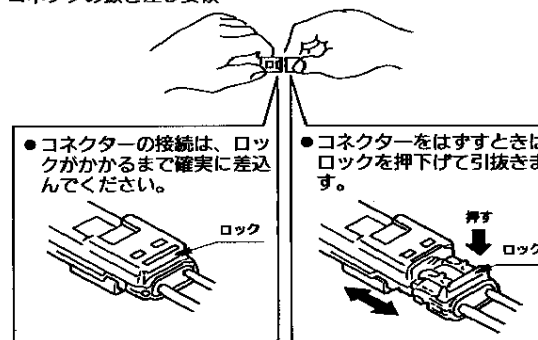
- 器具のカバーが汚れたら、適量に薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。その後、水をふくませた布をよく絞って洗剤を拭き取り、最後にから拭きしてください。
- クレンザー、みがき粉や粗い粒子を含む洗剤、シンナー、ベンジン、酸性やアルカリ性の洗剤およびナイロンたわしなどは、器具表面を傷つけたり侵したりしますので使用しないでください。特に光電センサ表面は傷つけないよう十分ご注意ください。

# 故障したときは

- 故障したときは、まず断水中でないか確認し、異常がなければカバーを外してから次の点検項目にそって点検してください。各部位の場所は各部のなまえの項（1ページ）でご確認ください。点検項目にそって点検しても故障が直らない場合や、なお不審な場合は、開閉ねじを閉じた後、お取付けの工事店か最寄の当社事業所にご相談ください。



コネクタの抜き差し要領



## ご注意

- 光電センサ付カバーを落とすとコネクタのピンが抜ける場合がありますので、必ず片手で保持してください。

## 点検項目

- |                 |   |        |
|-----------------|---|--------|
| ①水が出ない。         | ➡ | 5ページ参照 |
| ②水が止まらない。       | ➡ | 7ページ参照 |
| ③洗浄水量・水勢が適切でない。 | ➡ | 8ページ参照 |

①水が出ない

水が出なくなる前、使用中に電池交換予告ランプ(☐■)が点滅していた。

水が出なくなる前、使用中に電池交換予告ランプ(☐■)が点滅していたかどうか、わからない。

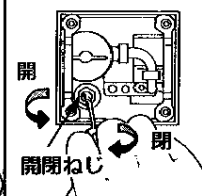
電磁弁用コネクタは接続されているか。

接続されている。

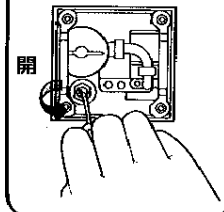
接続されていない。

接続する。  
●要領は④ページをご覧ください。

元バルブおよびフラッシュバルブの開閉ねじを確認する。



元バルブ、フラッシュバルブの開閉ねじを開く。



電池を取り出して、もう一度入れ直してください。  
●要領は11ページをご覧ください。

使用していても☐■マークが点灯しない。 ※

使用していても☐■マークが点灯する。 ※

使用中だけ☐■マークが点灯する。 ※

電池を交換してください。  
●交換の要領は11ページをご覧ください。

【ご注意】 電池を入れ直すことにより、10分間だけ電池交換予告ランプ(☐■)が感知表示ランプとして働くため、※印の確認は電池入れ直し後、10分以内に行ってください。

センサに手をかざしても点灯しない。または時々点灯するか点滅する。 ※

センサに手をかざすと点灯する。 ※

感知距離を調節する。調節方法は、10ページを参照ください。 ※

感知距離を調節する。調節方法は、10ページを参照ください。 ※

感知距離が短すぎる。

感知距離が長すぎる。

水が出ない。

水が出ない

水が出ない

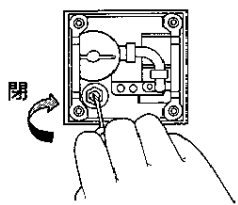
水が出ない。

水が出ない。

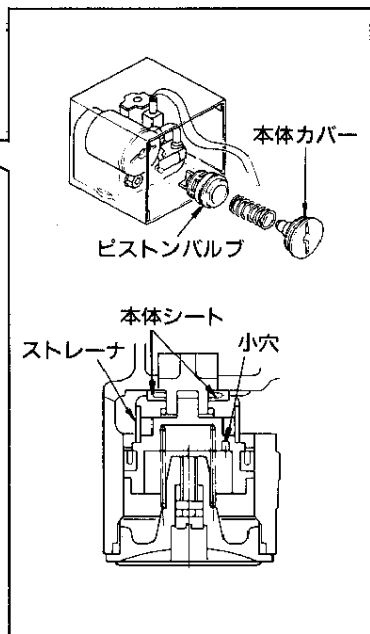
取付工事店又はお近くの当社事業所へ

## ②水が止まらない

●次の要領でバルブ内のチェックをする。



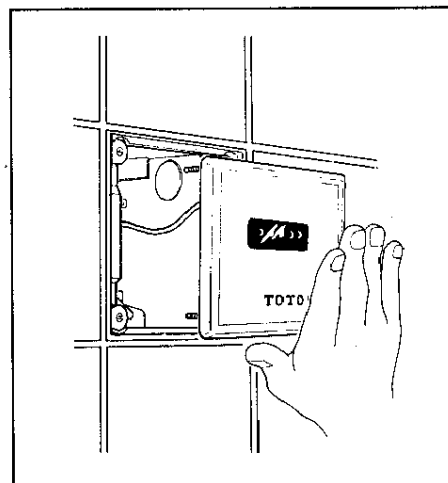
1. 開閉ねじを右に回して止水する。
2. 本体カバーを外し、ピストンバルブを取出す。
3. 小穴にごみづまりがないかを確認する。
4. ストレーナの目づまりを点検し、ブラシで軽く掃除する。
5. 本体シート面のごみかみを点検し掃除する。



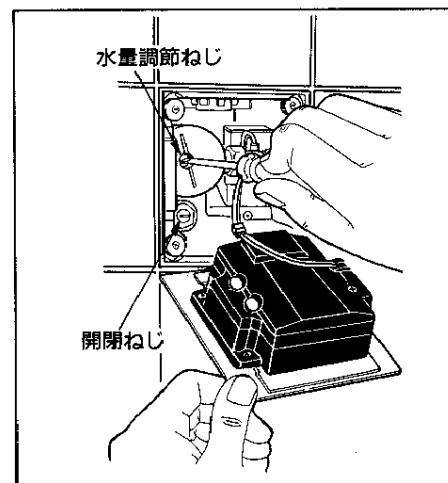
止水しない。

取付工事店又はお近くの当社事業所へ

## ③洗浄水量・水勢が適切でない



1. センサの前を図のように手で覆い、約10秒間経過した後手を離してフラッシュバルブを作動させる。



2. 最適な水量で小便器を約10秒間洗浄するように次の要領で調節を行う。

- 水勢の調節  
開閉ねじを水勢が強いときは右に、弱いときは左に回してください。
- 水量の調節  
水量調節ねじを水量が多いときは右に、少ないときは左に回してください。

### 【ご注意】

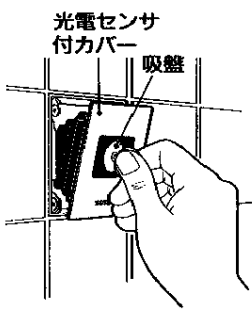
- 調節の際は、光电センサ付カバーを必ず片手で保持するようにしてください。光电センサ付カバーを落とすとコネクタのピンが抜ける場合があります。

# 調節のしかた

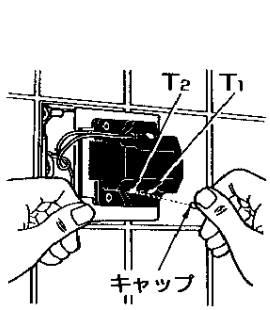
## タイマの設定

※タイマは本洗浄タイマ(T1)を5秒、前洗浄タイマ(T2)を0秒に工場で設定して出荷しております。必要に応じて次の要領で設定してください。

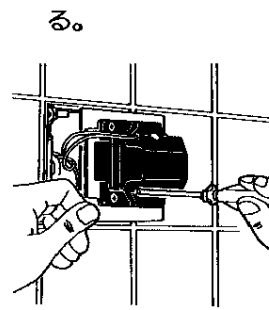
①吸盤で光電センサ付カバーを取外す。



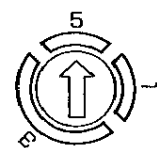
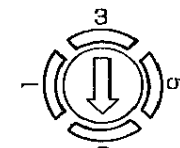
②キャップを取る。



③ドライバーで希望の時間に設定する。



●タイマはそれぞれ次のとおり設定できます。

|  |  |
|--|--|
| 本洗浄タイマ(T1)   | 前洗浄タイマ(T2)   |
|  |  |

本洗浄タイマ(T1) 3・5・7秒  
前洗浄タイマ(T2) 0・1・3・5秒

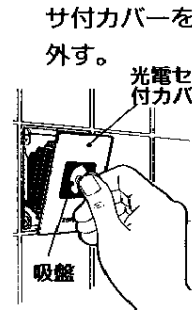
### ご注意

タイマは静かに回し、無理な力を加えないでください。

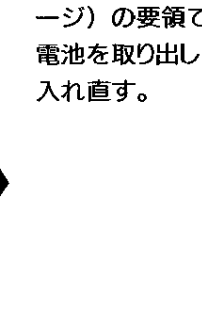
## 感知距離の調節方法

●感知距離は、工場で調節後出荷しておりますので、通常の調節は不要ですが、万一通常の使用状態で感知しなかったり、対向壁等を感知してしまうときは、次の要領で調節してください。

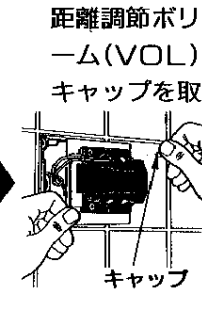
①吸盤で光電センサ付カバーを取外す。



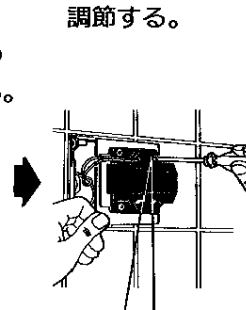
②電池交換(11ページ)の要領で電池を取り出し、入れ直す。





③光電センサ感知距離調節ボリューム(VOL)のキャップを取る。




④ドライバーで調節する。




●感知しない場合(感知表示ランプ  が点灯しない)は、感知距離調節ボリュームを右に回す。

●感知しっぱなしの場合(感知表示ランプ  が消灯しない)は、感知距離調節ボリュームを左に回す。

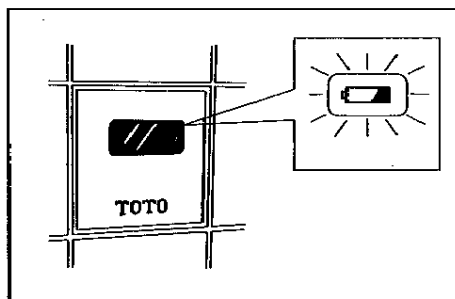


### ご注意

- 感知距離調節ボリュームは、少しずつ回して調節してください。
- ボリュームには無理な力を加えないでください。
- 感知距離を必要以上に長くすると誤動作の原因になりますので、必要最小限にとどめてください。
- 調節の際は、カバーを必ず片手で保持してください。  
光電センサ付カバーを落とすとコネクタのピンが抜ける場合があります。
- ②の操作により、10分間だけ、電池交換予告ランプ()が感知表示ランプとして働きます。さらにランプを感知表示させたい場合は、再度電池を入れ直してください。

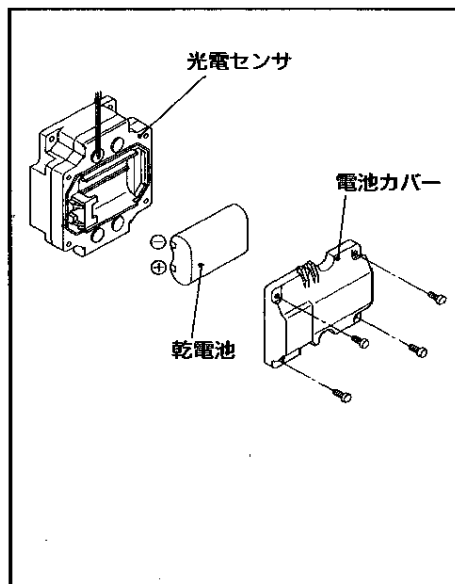
# 日常の点検

## 電池交換予告



- 乾電池は、長寿命のリチウム電池を採用していますので月4000回程度の使用としますと、およそ5年は使用できます。
- 光電センサの乾電池が切れかかってくると感知するたびに電池交換予告ランプが20回点滅します。

## 電池交換



- 電池交換予告ランプが点滅し始めたらお早めに下記の要領で電池交換を行ってください。
  - 電池交換方法
    - ①4ページの絵のように吸盤で光電センサ付カバーを取出します。
    - ②光電センサの電池カバー固定ねじをはずします。
    - ③電池の向きに注意して、電池を交換します。
  - 乾電池は、カメラ用バック式リチウム電池(形式 2CR5)です。お近くのカメラ店等で、購入になれます。(三洋電機製を推奨いたします。)
- ※使用済みの乾電池は、不燃ゴミとして処理してください。

# アフターサービスについて

1. アフターサービスを依頼される前に、4ページの故障したときはの項をもう一度ご確認ください。
2. それでも不具合な場合、あるいは不明な場合はご自分で修理せず、お取付けの工事店又は当社事業所にご連絡ください。
3. アフターサービスをお申しつけのときは、次の事をお知らせください。
  - ①製品名：USシステムA型感知フラッシュバルブ 形式名：TEA95D又はTEA96D
  - ②現象(できるだけ詳しく)
  - ③取付年月日
  - ④お名前・住所・電話番号
  - ⑤道順

## 保証について

1. 本製品は、お取付日から2ヵ年、次の内容より保証いたします。
  - ①表記の保証期間中に、正常なご使用状態において不具合が生じた場合は、無料修理いたします。
  - ②保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
    1. 火災・地震・風水害および雷・異常電圧・その他天災地変による不具合。
    2. ご使用上の不注意・過失による不具合。(使用上の注意事項については、ご愛用のしおりを必ずお読みください。)
    3. お取付後の移設等に起因する不具合、および不当な修理改造による不具合。
    4. 砂やゴミかみによる不具合、およびパッキン等の消耗部品の損傷。
    5. 施工上の不注意・過失による不具合。
  - ③保証範囲は感知フラッシュバルブのみで、小便器等は含みません。また、日本国内においてのみ有効です。
  - ④保証修理をお受けになる場合は、お取付け工事店又はご愛用のしおりに記載の最寄りの当社事業所にご連絡ください。

※上記内容は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありません。従ってこれによって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 保証期間中に修理を依頼されるとき、保証規定の記載内容により修理いたします。
3. 保証期間経過後修理を依頼されるとき、お取付け工事店又は当社事業所にまずご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

# 仕様

| 項目     | TEA95D   | TEA96D      |
|--------|--|-------------|
| 外形寸    | 120(縦)×120(横)×5(奥行)                                      | 98(縦)×98(横) |
| 電源電圧   | DC6V二酸化マンガン・リチウム電池2CR5                                   |             |
| 乾電池寿命  | 月4000回の使用で約5年(使用乾電池：三洋電機製2CR5)                           |             |
| 感知距離   | 器具前面より60cm以内   |             |
| 周囲温度範囲 | 0~40°C(水温は1~50°C)  |             |
| 給水部接続  | 15A・ガスねじ   |             |
| 感知時間   | 5秒間以上(5秒未満では作動しない)                                       |             |
| 給水圧力   | 最低必要水圧0.7kgf/cm <sup>2</sup> ・最高水圧7.5kgf/cm <sup>2</sup> |             |
| 吐水量    | 4ℓ/回~5ℓ/回に調節可能   |             |

## 乾電池の購入について

乾電池は、市販のカメラ用バック式リチウム電池（形式：2CR5（三洋電機製を推奨いたします））です。

お近くのカメラ店等でご購入願います。